

保護者の方からいただいたご意見と園の回答について(野田北部幼稚園)

2023.01.31

01.食べ物の遊び食べやムラ食べ、好き嫌いなど食育の悩みが多い

02.幼稚園での子どもの様子が分からない、カバンに入れた物もそのまま戻ってくる等、目が行き届いていない様子が見受けられる

03.日常の子どもたちのありのままの姿を見たい

04.「子どもが聴覚などの感覚過敏を持っていて苦労した。他の子達、お母さんで困っている人がいれば情報交換をしたいと思っている。参考にしているサイトはこちら 感覚過敏研究所 <https://kabin.life/>」

05.年少の春の遠足がなくなってしまったことが残念

06.子どもが文字に興味をもってくれない、書こうともしてくれない

07.英語の先生とコミュニケーションをとるときには、口物が見えないと発音にも影響があると思うのでマスクをとって欲しい

08.保護者間でのSNSでトラブルになりかねないので園から案内してほしい

09.行事予定などアプリでのデータ配信の一部について新しい情報を上にして掲載して欲しい。スクロールの必要があると見落としてしまうことがある。

10.担任の先生以外の名前が分からない

11.周りに知り合いがいないため、お母さん同士で交流する場所がたくさんあると嬉しい

12.小学校に向けての準備に力を入れて欲しい

13.挨拶が自発的にできないのでできるようになってほしい

14.幼稚園での友達との話をあまりしないので、うまくやっているかどうか心配

01.食べ物の遊び食べやムラ食べ、好き嫌いなど食育の悩みが多い

【園の対応】

事前に悩みの中で多い意見をまとめて、それについて姉妹園の栄養士さんに返答をまとめていただき、資料として配布する。また、栄養士さんと呼んでの座談会、お悩み相談会の実施も検討している。

02.幼稚園での子どもの様子が分からない、カバンに入れた物もそのまま戻ってくる等、目が行き届いていない様子が見受けられる

【園の対応】

保護者の方へ、子どもの様子についてより細やかな報告が必要になる点、特にバスなどで接触頻度の少ないご家庭においてはお電話の頻度をあげることやカバンの中をポケットまで必ず確認する等、職員に指導を行った。その他、保護者との連携については外部講師を招いての研修を実施した。

03. 日常の子どもたちのありのままの姿を見たい

【園の対応】

日常をご覧いただける保育参観の実施を(オンライン・オフライン)含めて検討中。また茶話会の開催も予定している。

04. 「子どもが聴覚などの感覚過敏を持っていて苦労した。他の子達、お母さんで困っている人がいれば情報交換をしたいと思っている。参考にしているサイトはこちら 感覚過敏研究所 <https://kabin.life/>」

【園の対応】

保護者向けに上記の案内を通知した。また同様の悩みがある子どもたちが対話を希望された場合、相談できる場を設ける予定。

05. 年少の春の遠足がなくなってしまったことが残念

【園の対応】

説明が行き届いていなかったことについては謝罪し、下記なくなったことについての経緯を保護者の方と直接対話する。

例年、年少の4月は園に慣れていない子も多く、活動に集中できずに泣き出す子も少なくない。遠足の目的となる「協同活動(クラスの友だちや先生と一緒に体を動かしたり、ご飯を食べたりする)」は、先生との信頼関係を基盤に友達との関わりを深め、一緒に活動する楽しさや共通の目的が実現する喜びを味わうことだが、4月時点では、目的の達成は難しいと判断した。よって今年度以降は慣れていない状態で新たな環境に出ていくのではなく、まずは園に慣れてもらうことを重視して、なくすことに決定した。

06. 子どもが文字に興味をもってくれない、書こうともしてくれない

【園の対応】

絵本の読み聞かせや、なぞなぞ遊び・ことば遊びなどを楽しみながら、書きたい時にペンと紙がすぐ近くにあるなど、まずは興味を持てる環境を整えてあげること。無理矢理書かせると嫌いになる可能性もあることを保護者の方に伝えた。

また、園での具体的な取組や考え方についてまとめた資料も作成し、全保護者に配信した。

07.英語の先生とコミュニケーションをとるときには、口物が見えないと発音にも影響があると思うのでマスクをとって欲しい

【園の対応】

英語の職員が在籍している会社に同内容を伝えて方針を確認したところ、同内容の問い合わせが他施設からもあり、現在クリアシールドなどの対応策を検討中との回答で以降の進展はない

08.保護者間でのSNSでトラブルになりかねないので園から案内してほしい

【園の対応】

保護者同士のSNSやメッセージでのやりとりについて注意していただくことを保護者の方に通知した

09.行事予定などアプリでのデータ配信の一部について新しい情報を上にして掲載して欲しい。スクロールの必要があると見落としてしまうことがある。

【園の対応】

園で導入しているシステムの設計上、現時点ではできないため、システムの発注先には同意見があったことを共有した

10.担任の先生以外の名前が分からない

【園の対応】

保護者の方と関わる全職員に名札を作成し、着用をルール化した

11.周りに知り合いがいがないため、お母さん同士で交流する場所がたくさんあると嬉しい

【園の対応】

保護者チームでの活動や役員活動について案内し、改めて活動について記載したプリントを渡した
また在園時保護者向けのワークショップについても随時開催している

12. 小学校に向けての準備に力を入れて欲しい

【園の対応】

下記、当園の方針を保護者の方に通知した(一部抜粋)

「当園では幼児教育は上の年代のための準備期間とは考えていません。旧来的な教育観の中で小学校の生徒としての振る舞いができるように、幼児教育から準備をさせるという考えには同調しておらず、幼児期として大事なことを体験する貴重な期間と考えております。そのため五感を使った遊びの中で、創造や協働が楽しいことだと感じられる原体験をしてもらうために、日々の保育や行事の構成を考え取り組んでおります。」

13. 挨拶が自発的にできないのでできるようになってほしい

【園の対応】

幼稚園のリーダー会議にて上記について話し合い、下記のような意見がでたことから、保育やバスの乗降時などの対応について随時見直しを行っている。

- ・「どうぞ」からの挨拶に強制感があるため、おはよう。といったらおはよ～って返ってくるような自然な挨拶ができるようにする
- ・親と登園しているときは恥ずかしい気持ちもあるから無理強いほしくない
- ・「おはよう(ハイタッチ)」のように、堅苦しさをぬき、自然に声かけをしていく
- ・関わっていない大人とは挨拶していいのかどうかの迷いがあるのでその点は考慮して考える
- ・保育中に挨拶することの意味を伝えていく分かっていないかも
- ・「●●さんおはよう」と名前つきで声をかけるように意識する

14. 幼稚園での友達との話をあまりしないので、うまくやっているかどうか心配

【園の対応】

担任から保護者に直接普段の様子を伝達済み。